

平成23年度 豊橋技術科学大学同窓会 定例役員会 議事録

旧5系 佐藤裕久

日 時：平成23年4月23日（土）13：30～18：00

場 所：B棟208号室

出席者（以下敬称略）高嶋会長、山本副会長（旧4系）、感本副会長（旧1系）、今村、山田（旧2系）、稲田、高木（旧3系）佐藤（旧5系）、谷（旧6系）、酒井（旧7系）、栗田（旧8系）

配付資料

- | | |
|--------|---|
| 事務局 | ・役員一覧、役割分担表
・平成22年度事務局活動報告および平成23年度事務局活動計画 |
| 総会・役員会 | ・定例役員会 議事次第
・平成22年度役員会活動報告および平成23年度名簿活動計画 |
| 名簿 | ・平成22年度名簿活動報告 |
| HP&ML | ・平成22年度 HP&ML 活動報告および平成23年度 HP&ML 活動計画 |
| 援助活動 | ・平成22年度援助活動報告および平成23年度援助活動計画
・パーティー支援申込書案 |
| 会報 | ・平成22年度会報活動報告
・会報活動のタイムテーブル |
| 会計 | ・平成23年度会報活動計画
・平成22年度会計活動報告
・平成23年度予算案、年間スケジュール |

議題：

1. 平成23年度役員の確認（新執行部の確認および承認）
2. 平成22年度活動報告および平成23年度活動計画
3. 新系対応について（確認）
4. その他

・議事に先立ち、資料の確認を行った

1. 平成23年度役員の確認（新執行部の確認および承認）

名簿資料にもとづき自己紹介を行うとともに、役割分担を確認、承認した。

2. 平成22年度活動報告および平成23年度活動計画

各担当からの事業報告・事業計画が示された

事務局

- H22 担当（感本）より事務局担当に関する活動報告・活動計画紹介があった。
次年度活動計画についても同様に報告があった。
 - * 学長との懇談会について、以下の確認した。
 - 開催日候補は、経営協議会の開催される 5 / 3 0 とした。
 - 開催に要する費用について、会場費等は大学事務局に任せることとし、飲み物代等の負担を同窓会で行うことを確認した。

総会・役員会

- H22 担当（佐藤）より総会・役員会担当に関する活動報告・活動計画紹介があった。
 - * 今年度は総会はない。

名簿

- H22 担当（栗田）より名簿担当に関する活動報告・活動計画紹介があった。
 - * 新系対応として、学部・修士のシートを新たに作成した
 - * 留学生同窓生名簿の作成のために使用を許可した。
 - （基本的には大学用務での利用は覚書の範囲内のため報告のみ）
 - これについて、作成された留学生名簿を名簿情報更新に利用することが提案された。共同管理覚書上は、データの更新が同窓会側でのみ行うことになっているため、データを受け取り更新することとした。
 - * 昨年度建設工学同窓会関西支部設立の動きがあり、名簿データの提供依頼があった。結局、名簿データ提出には至らなかったが、同様の活動を支援する方策、および、メールアドレス等電子情報の配布手段の収集方法を議論した。
 - 学長懇談会にて、卒業生全体の永久利用アドレスの有無を確認した上で、HP、同窓会報などを介しての情報収集を行うこととした。
 - 具体的なメールを介した同窓会運営案を HP/ML 担当で検討することとした。

HP&ML

- H22 担当（谷）より HP/ML 担当に関する活動報告・活動計画紹介があった。
 - * Web 等の学内移動作業に関して議論した。
 - 現行ドメインは基本的には維持しない。
 - www.alumni.tut.ac.jp を第一候補として共通サーバを確保することとした。
 - 学長懇談会で確認後に、夏休み前後には移動することとした

援助活動

- H22 担当（稲田）より以前から実施されていた援助活動に関する報告と活動計画について

て報告があった。

*H22 年度役員会にて了承された募集された同窓生懇親会の援助活動について、実施具体案の資料に基づき修正点を議論した。

・素案の資料について、「申請資格」（10名以上参加の懇親会で、同一人物は年1回まで、会員一人当たり 2,000 円とする）「参加者の住所等の取得」「会場の明記」「イベント出席数に関する定義」「1名あたりの補助額」「添付資料（領収書、報告書（同窓会報掲載）、メンバー表（同窓生（卒業生）10名以上）、会の内容のわかる写真数点、会報掲載の許諾」を整備することとした。

*可能な限り早期に Web 掲載を開始することとした。

同窓会報

- H22 担当（山田）より同窓会報に関する活動報告・活動計画紹介があった

*H22 年度の発行部数等の報告があった。残部数についての議論の結果、次年度発行部数については例年の年次増刷を行わないこととした。

会計

- H22 担当（山本）より会計に関する決算報告・予算案提示があった

*H22 年度の予算執行状況の説明があった。残務として1件の返金対応、ゆうちょ銀行払い込み票の系分配、新系の口座開設が示された。

*H23 年度予算として、OB 活動支援 600,000、役員経費額の確認、Web 関連の移行費用を追加することとした。

*収支決算の記載方法として、収入・支出から繰越金を切り離すなど、会計報告や監査人について改めて議論することとした。

3. 新系対応について

- H22 年度以降の入会金・終身会費に関する取り扱いについて議論した。

入会金・終身会費のありかた、旧系組織への会費配分の是非等議論し、会員数に応じた配分、全額同窓会に定額積立し要望に応じて拠出する案などを検討した。

当面は H21 年開催の同窓会総会における決定による、入会金等を一元管理することとして、今後も継続して議論することとした。

- H24 年度以降の役員会内組織および作業分担について議論した。

旧系同窓会組織と並行し、別組織として新系での役員会内組織を構成し、作業分担することとした。

現行の7作業分担（新系対応を除く）のワークロード等を勘案し、
5つの作業に集約し、H24年度より新系組織で分担することとした。

H24年度の担当を以下の通りとした

新1系：事務局・総会・役員会

新2系：会計

新3系：HP/ML

新4系：会報

新5系：援助活動、名簿

4. その他

なし。